

令和 6 年 3 月

東国分爽風学園 プロジェクト会議だより ⑳㉑

- 1 日 時 第 2 3 回 令和 6 年 1 月 2 3 日 (火) 1 5 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分
 第 2 4 回 令和 6 年 2 月 2 7 日 (火) 1 5 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分
- 2 会 場 市川市立稲越小学校 会議室
- 3 参 加 者 ・東国分中学校、曾谷小学校の校長、教頭、教務主任・稲越小学校の校長、教頭
 ・市川市教育委員会の担当職員 (学校環境調整課)
- 4 会議の概要

(1) 地域への東国分爽風学園の周知について (第 22・23・24 回協議事項)

○第 23 回の会議では、東国分爽風学園を広く周知するための、横断幕の作成方法について検討を行いました。第 24 回の会議では、横断幕のデザインの最終確認を行いました。

≪第 23 回の主な意見≫

- ・中学校の美術部に、横断幕の作成を依頼したい。
- ・横断幕に入れた方が良い言葉を、グランドデザインから引用すると良い。

≪第 24 回の主な意見≫

- ・文字の大きさやレイアウトなど、色の濃淡などの微調整をすると良い。

・検討の結果を踏まえ、東国分中学校の美術部が考案したデザインを基に、横断幕を作成することとなりました。

稲越小学校
曾谷小学校
東国分中学校

9年間のつながりを大切にした教育

東国分爽風学園

主な活動内容
 ・あいさつ運動
 ・ブルーリボン運動

学力向上
 生徒指導 教育相談
 学校・地域 交流連携活動
 特別支援教育の充実

学園教育目標
 笑顔をつなぐ
 未来へつなぐ
 東国分爽風学園の学び

【東国分中学校の美術部が考案したデザインを基に作成した横断幕】

(2) 専門部会の代表者会議について (第 23 回協議事項)

○専門部会の代表者会議の実施方法について、検討を行いました。

《主な意見》

- ・代表者会議ではなく、各専門部会で今年度のまとめ及び来年度の引継ぎや発展させたい内容を確認することが必要ではないか。
- ・専門部会については、各部会にオンラインなどの実施方法を任せる形で開催すると良い。
- ・来年度の専門部会で、小中でどのような取組をしたいのか話し合いができれば良い。

・検討の結果、次年度に、「東国分爽風学園として更に取り組みたいこと」を、各学校の専門部会ごとに意見を集約して、次年度の活動に活かすこととしました。

(3) 東国分中学校の「学校見学会」について (第 22・23 回協議事項)

○東国分中学校の教頭先生より、「学校見学会」の実施内容の変更点について、最終確認を行いました。

【確認事項】

【雨天時の対応について】

- ・東国分中の体育館に集合した後、曾谷小・稲越小・国分小の児童は、多目的室に移動し日程説明を受けてから、授業見学を行う。
- ・中国分小の児童は、2階の図書室に移動し、日程説明を受けてから、授業見学を行う。
- ・部活動見学は、各部活動の部長が小学生を活動場所に連れて行き、見学する。

【実施内容】

- ・実施日 令和6年2月5日(月)
- ・時間 13時15分から15時55分
- ・対象校 曾谷小学校、稲越小学校、国分小学校の中国分小学校の6年生児童
(6年生「全員」か「入学予定者のみ」かは、各小学校判断とする。)
- ・活動内容 ①東国分中学校の1年生から3年生の授業見学
②授業見学終了後、体育館で中学校における授業の特色について説明する。
③部活動見学

・今回の東国分中学校の「授業見学会」は、降雪のため、中止となりましたが、来年度以降に学校見学会を実施する際に、実施内容等を活かしていくこととしました。

◎第25回プロジェクト会議

開催日：令和6年4月25日(木)

(詳細は、次回のプロジェクト会議だよりでお知らせいたします。)

お問い合わせ先(事務局)：市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課
Tel：047-702-5355/Fax：047-383-9203

令和 6 年 5 月

東国分爽風学園 プロジェクト会議だより ②5

- 1 日 時 第 25 回 令和 6 年 4 月 25 日 (木) 15 時 00 分～16 時 25 分
- 2 会 場 市川市立稲越小学校 会議室
- 3 参加者 ・東国分中学校、校長、教頭、教務主任・曾谷小学校、稲越小学校、校長、教頭
・市川市教育委員会、義務教育課長、学校環境調整課職員
- 4 会議の概要

(1) 東国分爽風学園の「令和 6 年度グランドデザイン」について

○令和 6 年度グランドデザインの変更案の内容について、検討を行いました。

【変更点】

- ・グランドデザイン上段
 - ①「学園教育目標」、「東国分爽風学園グランドデザイン」、「学校名」の文字を見やすくしました。
 - ・グランドデザイン中段
 - ②「東国分爽風学園の学び」によりめざす将来像の記載順を、《めざす学園像》の下に《めざす子ども像》《めざす教職員像》に変更しました。
 - ・グランドデザイン下段
 - ③「東国分爽風学園の学びの 4 つの柱」の記載順を、左から「学力向上」「生徒指導・教育相談」「特別支援教育の充実」「学校・地域交流連携活動」に変更しました。
- 変更したグランドデザインは、3 校のホームページに掲載する予定です。

(2) 地域への東国分爽風学園の周知について

○東国分中学校の美術部が作成した、ポスターの配布方法等の検討を行いました。

【主な意見】

- ・地域へどのように配布するのか検討する必要がある。
- ・第 1 回の学校運営協議会で、自治会等にポスターを配布することを提案したい。
- ・3 校のホームページにポスターを掲載するとよい。

○地域へのポスターの配布や周知方法は、今後、学校間で調整することとしました。

(1) 【令和 6 年度グランドデザイン】

(2) 【東国分中の美術部が作成したポスター】

① 学園教育目標
『笑顔をつなぐ
未来へつなぐ
東国分爽風学園の学び』

② 「東国分爽風学園の学び」によりめざす将来像
めざす学園像
★系統性・連続性を重視した小中一貫教育の良さを、児童生徒・教職員・保護者・地域住民が実感できる学園。
★主体的に考え、学び、伸びる。
★心豊かで、幅広い年代と協調できる。
★ルールやマナーを守り、基本的な生活習慣を身につける。
★心身ともに健康な子ども。

めざす子ども像
めざす教職員像
★小中一貫教育の理解と研修に努める。
★学園全体のチームワークを大切にする。
★保護者・地域と積極的に連携・協働する。
★心身ともに健康な教職員。

③ 学力向上
●新しい「教科」ふるさと探究科の推進
●エコーランドデザインを取り入れた学習環境及び学習記録の統一
●小中一貫型カリキュラム、マネジメントによる学力向上
●教科担任制、ICT活用による個別最適な学びの実現

生徒指導・教育相談
●子どもの9年間の成長を見据えた教育相談の充実
●多様性の尊重
●各分野を組織化した積極的な連携
●基本的な生活習慣の確立

特別支援教育の充実
●個に応じた支援を行うための特別支援教育の充実
●特別支援学級、須和田の丘支援学校等との心の交流

学校・地域交流連携活動
●教育の連携
●幼中高・小の交流連携
●コミュニティスクール
●学校運営協議会と地域学校協議本部の一体的推進

9年間でつなぐ小中一貫教育を實踐

稲越小学校
曾谷小学校
東国分中学校

東国分爽風学園

9年間の
つなぐを
大切にしたい教育

活動内容
・あいつ運動
・フルーリボン運動

学園教育目標
笑顔をつなぐ
未来へつなぐ
東国分爽風学園の学び

(3) 今年度に実施する取組について

○令和5年度に実施した取組をもとに、令和6年度に3校で実施する取組について、検討を行いました。

【令和5年度に実施した主な取組】

- ・中学校教員による算数の乗り入れ授業
- ・いじめをなくすブルーリボン運動
- ・3校合同あいさつ運動
- ・生徒会と代表委員会のオンライン交流
- ・小学校同士による合同校外学習
- ・3校合同教職員研修会など

【主な意見】

- ・生徒会と代表委員会の交流を年間2回開催したい。夏頃に意見交換を行い、その中から直接的な交流活動を実現できるとよい。
- ・東国分爽風学園、国分小学校、中国分小学校の児童生徒が直接交流し、地域の方々に活動を見てもらう形で、合同のあいさつ運動を実施したい。
- ・あいさつ運動の実施時期や時間帯を検討する必要がある。
- ・乗り入れ授業（オンラインを含む）を算数以外の教科でも実施できないか。（教員の負担が大きい部分も…）
- ・3校で行う行事等を継続してできることを考えられるとよい。
- ・3校合同の「食育」などに関する合同講演会を実施できるとよい。
- ・小学校同士の直接的な交流を深めて、中学校に繋げる取組を検討したい。（小学校の陸上大会に向けての合同練習など）

○今回出た意見をもとに、今年度を実施する取組の具体的な内容について、今後、検討していくこととしました。

(4) 専門部会について

○令和6年度の専門部会の活動内容等について、検討を行いました。

【主な意見】

- ・積極的に活動している部会がある。継続していきたい。
- ・夏の合同職員研修会で顔合わせを行い、その後は、部会ごとに活動できるとよい。
- ・小学校と中学校の学習のつながりを理解するために、教科ごとの部会（教科部会）を開催できるとよい。
- ・3校共通した学力（学習意欲）向上につながる取組を検討したい。

○夏の合同職員研修会では、令和5年度と同様に専門部会を実施することとしました。また、教科部会の開催については、今後のプロジェクト会議で検討することとしました。

(5) 合同学校運営協議会について

○今年度の合同学校運営協議会は、稲越小学校で行うことになりました。開催時期や内容等は、今後のプロジェクト会議で検討することとしました。

【次回の予定】

◎第26回プロジェクト会議

開催日：令和6年5月30日（木）

議 題：合同職員研修会等について

東国分爽風学園 プロジェクト会議だより ②⑥②⑦

- 1 日 時 第 2 6 回 令和 6 年 5 月 3 0 日 (木) 1 5 時 0 0 分～1 6 時 1 0 分
第 2 7 回 令和 6 年 6 月 2 4 日 (月) 1 5 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分
- 2 会 場 市川市立稲越小学校 会議室
- 3 参 加 者 ・東国分中学校、曾谷小学校：校長、教頭、教務主任
・稲越小学校：校長、教頭
・市川市教育委員会：学校環境調整課職員

4 会議の概要

(1) 3校合同教職員研修会について(第26回・27回検討事項)

○稲越小学校の教頭先生より、小学校と中学校の教員が交流を深め、気軽に協働できる関係を築き、東国分爽風学園として「9年間を見通した、育てたい(あるべき)児童生徒の姿」の願いや思いの共有を図るために実施する、3校合同職員研修会の内容について、提案がありました。

【提案内容】

- ・研修会を前半と後半の2部構成で考えている。
- ・前半に講話・講義等の研修会、後半に専門部会を実施したい。

【主な意見】

- ・7月下旬に稲越小で教職員研修会を実施するので、夏の合同教職員研修会に代えてはどうか。
- ・7月下旬は中学校が総合体育大会や県主催の行事等と重なるので、中学校の教職員は参加可能者とし、小学校同士が連携を深める取組として行いたい。
- ・3校合同教職員研修会は8月下旬に行い、教職員の間関係を深めることを目的とした「エンカウンター」や東国分爽風学園の具体的な取組等を検討する「専門部会」を開催できるとよい。
- ・ふるさと探究科の取組についても教職員の共通理解を図っていきたい。

※7月下旬に稲越小で実施する教職員研修会は、小学校同士の連携を深めることを目的として、曾谷小学校の教職員も参加することとなりました。(中学校職員は参加)

【実施内容】

- ・実施日：令和6年8月30日(金)
- ・内 容：①教職員の間関係を深めることを目的に、「グループワーク」を行います。
②7つのグループ(専門部会)に分かれて、小中連携して取り組めることなどについて話し合いを行います。

(2) 地域への東国分爽風学園の周知について (第26回検討事項)

○東国分中学校の校長先生より、東国分爽風学園のホームページの活用方法について、提案がありました。

【提案内容】

- ・東国分中学校ホームページに「東国分爽風学園のブログ」を作成し、ティーチャーズカフェや曾谷小学校と稲越小学校の運動会等について掲載している。各小学校のホームページからブログを閲覧できるようにしたい。また、小学校からも記事を書き込めるようにしたい。
- ・3校で連携した取組や地域との取組等の記事を、ブログに掲載したい。

○各小学校のホームページから東国分中学校ホームページの爽風学園のブログを閲覧・入力できるよう、調整することとしました。

(3) 代表委員会と生徒会の交流活動について (第26回・27回検討事項)

○東国分中学校の教頭先生より、代表委員会と生徒会の顔合わせの実施内容等について、提案がありました。

【提案内容】

- ・日 時：令和6年7月8日(月)～7月16日(火)のいずれかの日 14時以降
- ・方 法：Teams(オンライン)を活用
- ・参加者：東国分中学校、曾谷小学校、稲越小学校の児童生徒及び教員
- ・内 容：①児童生徒・教員の自己紹介
②学校の様子等の紹介(児童生徒から)
③東国分爽風学園として3校で取り組んでみたいこと(意見交換)

【主な意見】

- ・昨年度実施した取組の振り返りができなかったので、会議の冒頭に昨年度の取組の振り返りを行い、今年度の取組に生かせるとよい。
- ・今年度は、3校の児童生徒が直接関わることができる取組を実施したい。
- ・秋ごろに実施した取組の振り返りができるとよい。

【実施内容】

- ・日 時：令和6年7月11日(木) 14時30分から15時15分
- ・方 法：Teams(オンライン)を活用
- ・参加者：東国分中学校、曾谷小学校、稲越小学校の児童生徒及び教員
- ・内 容：①児童生徒・教員の自己紹介
②学校の様子等の紹介(児童生徒から)
③東国分爽風学園として3校で取り組んでみたいこと(意見交換)

【次回の予定】

◎第28回プロジェクト会議

開催日：令和6年9月19日(木)

議 題：合同学校運営協議会等について

お問い合わせ先(事務局)：市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課
Tel：047-702-5355/Fax：047-383-9203

『笑顔をつなぐ
未来へつなぐ
東国分爽風学園の学び』



「東国分爽風学園の学び」によりめざす将来像

東国分中学校・曾谷小学校・稲越小学校

《めざす学園像》

★系統性・連続性を重視した小中一貫教育の良さを、児童生徒・教職員・保護者・地域住民が実感できる学園。

《めざす子ども像》

- ★主体的に考え、学び、伸びる。
- ★心豊かで、幅広い年代と協調できる。
- ★ルールやマナーを守り、基本的な生活習慣を身につける。
- ★心身ともに健康な子ども。

《めざす教職員像》

- ★小中一貫教育の理解と研修に努める。
- ★学園全体のチームワークを大切にする。
- ★保護者・地域と積極的に連携・協働する。
- ★心身ともに健康な教職員。

学力向上

- 新しい教科「ふるさと探究科」の推進
- ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境及び学習規律の統一
- 小中一貫型カリキュラム・マネジメントによる学力向上
- 教科担任制、ICT活用による個別最適な学びの実現

生徒指導
教育相談

- 子どもの9年間の成長を見据えた教育相談の充実
- 多様性の尊重
- 各分掌を組織化した機能的な連携
- 基本的な生活習慣の確立

特別支援教育
の充実

- 個に応じた支援を行うための特別支援教育の充実
- 特別支援学級、須和田の丘支援学校等との心の交流

学校・地域
交流連携活動

- 教育の接続
幼小中高・小小の交流連携
- コミュニティ・スクール
学校運営協議会と地域学校協働本部の一体的推進

9年間でつなぐ小中一貫教育を実践